

地方創生

連載

Vol.3

2040年に4万人を維持

第2回小林市地方創生推進会議が8月12日に開催され、市推進本部が示した人口目標（2040年に4万人、2060年に3万人）の設定を確認しました。

推進会議では、下図のように成り行き（国立社会保障・人口問題研究所）で推計されている人口を、出生率や若い世代の流出を防ぐなどして改善することを議論しました。

今回は、目標達成のための具体的な総合戦略について議論することとしています。

市議会と意見交換会

8月10日、市推進本部（市三役と部長級職員で構成）は、市議会と意見交換会をしました。農業後継者への支援、西諸管内高校への支援、移住希望者への情報提供、若者の出会いの場の確保などについて意見交換。これらは、総合戦略反映に向け検討していきます。



意見募集中

市では、地方創生に関するアイデアや意見を随時募集しています。

■ 地方創生本部（企画政策課内）

TEL 23-0456

Fax 25-1037

Mail k_kikaku@city.kobayashi.lg.jp

誰もが必ず2回見たくなる、小林市移住促進ムービー ツッコミ所満載。移住PR動画を公開。市出身の(株)電通プランナーらが企画

「移住促進」をテーマとしたPR動画を公開しました。企画・作成は、広告代理店の(株)電通（東京）と映画制作などを行う(株)ロボット（同）。市ホームページのほか、全国の自治体が地方



シネマ風の映像美の中にツッコミどころが満載！最後には思わぬ裏切りが…！？



移住を呼びかけるポータルサイト「全国移住ナビ」にも掲載されています。制作チームをまとめるのは、大手のCMなども出がける市出身の電通プランナー越智一仁さん。今年度4本のPR動画を作成する予定で、この移住PR動画はその1本目。小林市の豊かな自然、水、食や人の温かさなどを映画のような映像の中で、ユニークに紹介しています。市ホームページやYouTube「小林市公式チャンネル」でご覧ください。

西諸井ワカール予備校！



「てなんど小林」では、西諸井の魅力に着目し、西諸井標準語化計画を合言葉に「西諸井ポスター」の作成や西諸井工

企画がスタート。市民劇団「25馬力」と連携し、本年度中に全6本をインターネット上で公開します。8月15日には、1本目を公開。某予備校CM風（許諾済）で、講師に扮する市民が西諸井で熱いエールを贈っています。YouTube「小林市公式チャンネル」をご覧ください。

市民劇団「劇団25馬力」と連携。西諸井の動画で小林市をPR

ストなどを行ってきました。そして今度は「見て、聞いて」楽しむ動画作成の

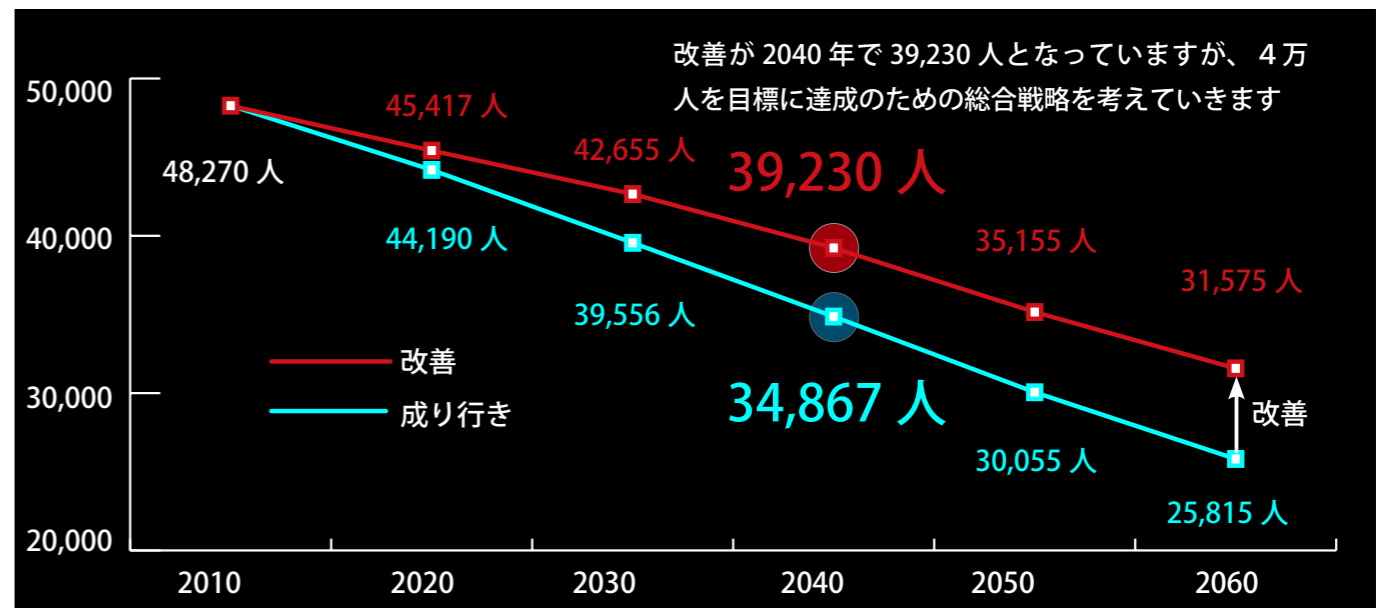
小林の魅力を商品やサービスで発信

第1弾は「西諸井」Tシャツ。てなんど小林コラボ商品認定制度



8月から、小林らしさや魅力が詰まった商品やサービスを、「てなんど小林プロジェクト」コラボレーション商品として認定する制度を

て、小林市のPRなどにつなげるのが目的です。8月13日には、認定商品の第1弾として「西諸井Tシャツ」がサボリバー（赤松通り）から登場。初期入荷分が3日間で完売するなど人気です。小林市の魅力のPRにつながる商品やサービスも提案をお待ちしています。



改善が2040年で39,230人となっていますが、4万人を目標に達成のための総合戦略を考えていきます